

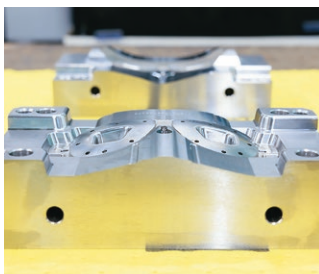
# Manufacturing process

製造

## Step.1

### 生産技術+メタルフレーム

量産に必要な金型設計や2D製図、3Dモデリングなど、生産技術部門が技術の土台を構築。これらに基づいて作られるメタルフレームは、精密な金属加工技術によって、品質と耐久性を兼ね備えた世界に誇るMade in Japanの品質を生み出している。



## Step.2

### プラスチック/アセテート

プラスチックフレームは、射出成型機を用い軽量で頑丈なパーツを製造。成形条件の管理が品質に直結するため、機械操作のスキルが不可欠となる。アセテートフレームはCNC加工機で素材の特性を活かして加工し、美しさと機能性を追求している。



## Step.3

### 研磨

世界に誇る美しさを支えているのが研磨技術だ。職人が一つ一つ手作業で丹念に磨きをかけ、表面形状や素材特性に応じて、マイクロ単位で調整を加えながら、表面を艶やかに磨き上げていく。製品に輝きと美しさという生命を吹き込み、品質価値を高めている。



## Step.4

### 仕上

最終的な組み立てや調整、検品を通じて製品の完成度を高めている。細部までこだわり抜く職人スピリットを発揮し、品質に磨きをかける。異素材を組み合わせたコンビネーションフレームの組み立ても行っており、素材を知り尽くした熟練技が光る。



## Support system

### 生産管理

一貫生産体制を円滑に機能させるため、各部署との調整を行い、製造全般をマネジメントする司令塔の役割を果たす。製造ライン全体の進捗や納期を管理し、生産の効率化を推進。無理、無駄のないよう全体に目を配り、日々、週、月単位で分析・計画を行っている。



### 品質管理

お客様へ最高品質をお届けするため、専門の品質管理室と品質マネジメントシステムによる厳しい検査工程で製品の品質をチェック。製品の品質維持・向上のためにデータ分析も活用し、品質データから改善点を抽出。製品価値の向上につなげている。

